

学校評価アンケート（保護者の皆様）のご意見に対する回答

鳥取工業高等学校

保護者の皆様へ

学校評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございます。今後の本校教育に活用させていただきます。

なお、皆様からいただきましたご意見について、下記のとおり回答します。

今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

1 生徒と教員とのかかわり等について

「うちの息子はとても勉強が苦手な子ですが、しっかり見てもらって、大変ありがたいと思っています。本人も苦手な授業は嫌そうですが、とても楽しそうに学校へ通っています。とてもとてもありがたいです。感謝しています。」「私が子供を通して関わらせていただいた先生方は努力されていて、向き合ってくださいました。本当に子供が鳥工選んで正解でした。ありがとうございます。」「鳥工に入り、本当に良かったと感じています。実習や企業見学を通し、自分の将来を前向きに考えることができたと思います。また、部活動も3年間真面目に取り組み、継続する力が身についたこと、仲間との絆もできました。」「先生の中には生徒によって態度が違ってくるようなこともあるみたいなので、きちんと指導して欲しいです。」「子供から学校の様子を聞くのと懇談の時に聞いた学校での様子に違いがあった。どちらが正しいかは解らないが子供の思いと先生の見ていることに差があると感じた。」などの声をいただきました。

このたびの学校評価アンケートで「鳥工に入学して良かった」と感じている生徒の割合は85%に上っており、授業満足度（86%）とともに高い評価を得ることができました。さらにアンケート結果を精査して、生徒の期待に応えることができるよう努めて参ります。

職員に対しては生徒の指導に偏りがなく、また、指導の際は言葉が誤った伝わり方にならぬように、丁寧な説明を心掛けるよう周知します。学校生活でお子さまが困っておられるようでしたら、学校までお知らせくださいますようお願いいたします。

2 コロナ禍の学校行事について

「コロナ禍ということもありなかなか思うように活動が出来なかった部分が多かったと思いますが、先生方のご協力で出来た活動等もあり感謝しています。」「このコロナ禍で、教職員の皆様も日々、悩みながらの学校運営かと思います。ただ、この度、研修旅行を例年より規模縮小して、一泊二日での開催との決定を教職員の先生方と数名の役員の皆さんで決定されたそうですが、マチコミ等でアンケートが可能であるならば、2年生の生徒と保護者に意見を募っていただければ良かったなあとと思います。」などの声をいただきました。

令和4年度は徐々に規模を戻しながら学校行事を行うことができました。感染症対策にかかる、日ごろの生徒・保護者の皆さまの取り組みに深く感謝申し上げます。学校行事は他者との関わりのなか、生徒一人ひとりを成長させる活動の一つであり、今後も大切に取り組んで参ります。

研修旅行は3年ぶりに関西圏で企業見学を行うことができました。実施期間の決定方法については十分ではない点があり、反省を今後に生かしたいと考えております。

3 中学生へのPRについて

「入学して学校の良さが良くわかりました。中学校、中学生にもっと良さをアピールすべきだと思います。」「女子生徒が少ない専門分野の学校であるのは分かるが、もっと女子のモノづくりが好きな生徒さんが増えるよう、入学してくる中学生にアピールして行って欲しい。コロナ禍で、中学校へのアピールが難しいかとは思いますが、期待したいです。」「ここ数年で比較しても明らかに学校の魅力が低下していると感じる。理数工学科もなくなり、工業各科も生徒をひきつけるウリがない。」などの声をいただきました。

本校は他校に先駆けて（or県内で一早く）、最先端分野であるA I学習、ドローン実習などを導入するとともに、令和3年度から新たに「鳥工版STEAM教育」（教科横断型学習）をスタートさせました。また、本年秋から始まった鳥取県の「スーパー工業士」認定制度にも参加し、就職・進学とも、生徒の進路実現を支える取り組みを進めています。これらの特色ある取り組みについては学校ホームページのほか、各中学校で行われる「進学説明会」、小・中学校に出向いて行う「出前授業」、学校案内パンフレット等で紹介しているところですが、ものづくりを体験していただく機会となる、鳥工祭での「鳥工TEC」を、多くの小・中学生に向けて早く再開できるよう切望しています。

4 授業について

「先生によって授業が本当にわかりにくいと子どもが言っています。先生自体も答えがよくわかっていないのに問題を出したりする人もいます。年配の先生には特にその傾向が見られるようなので、ベテランの先生でも古いやり方ではなく先生の授業の質を上げていただきたいです。」「元気ではあるが、長期間出席停止扱いになった時は授業の様子を配信するなど、学習内容を保障される措置があるとありがたいです。」「休校時のオンライン授業を実施してほしいです。」との声をいただきました。

本校では、教職員間の公開授業や外部講師による研修等を計画的に実施し、授業改善に向けて取り組んでいます。学校評価アンケートの結果を見ますと、授業に対する生徒の満足度がこの4年間で上昇し続けており、令和元年度の70%から今年度は86%の生徒（目標値80%）が授業に対して肯定的に捉えている状況にあります。とはいえ、工業の専門教科を初めて高校で学ぶ上での難しさもありますし、学習内容を理解するために授業時間以外に自主的に勉強することも大切です。小さな取組みを重ねることで日々の授業理解が進むということもあります。引き続き授業満足度100%を目指し、全ての教職員が自己研鑽しながら取り組んでいきたいと思ひます。

また、長期間出席停止になった場合の授業の样子のオンライン配信につきましては、現在、ご希望があればできる限り対応しているところだす。諸般の事情により希望する全ての授業が配信できるわけではありませんが、出席停止となり配信を希望される場合には、学校までご相談ください。臨時休校になった際のオンライン配信は、教科によって配信している教科もありますが、学校全体の動きとしてさらに進めていきたいと考えています。

5 情報発信について

「この3年ほどコロナ禍で学校の行事等見に行くことも出来ず、学校との連携等も含め学校側が情報発信して下さることが生命線のような気がしております。子どもが学校の情報をあまり伝えないので、ホームページ等含め、きめ細やかな情報、対応等していただけると大変ありがたいです。」「学校行事等のプリントが高校なので事細かに配られないのは分かりますが、せめてまちこみで主要な行事でよいので日程などお知らせしてもらえると嬉しい。」「鳥工ホームページを拝見していますが、もう少し『見たい』『見ないと』と思える工夫や更新頻度の向上があればよいかと思ひます。」などの声をいただきました。

コロナ禍の影響で、保護者の皆様の学校行事へのご参加をやむを得ずご遠慮いただく中、学校の様子が見えづらく、ご心配をおかけすることになったと感じています。本校の情報を多くの皆様に知っていただきたいとの思いでホームページの運営を行っており、行事予定表、学校行事、授業や部活動の様子、進学・就職情報等を随時更新していますが、ホームページに掲載した内容を保護者の皆様にもっと手軽にご確認いただける方法がないか、現在検討しているところです。

また、学年だより・クラスだよりを各学年・各クラスの裁量で作成・配付しています。生徒たちの学校生活の様子をできる限りお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

6 生活指導について

「髪型をもう少し、自由にしてもいいと思う。」「注意・指導する時は、その時に関係のない内容で恩を着せしていると捉えられるような言い方ではなく、いま何故どうして指導になっているかを話して頂きたい。子供達が尊敬して『楽しかった！』と卒業していけるような先生方でいてほしいです。」との声をいただきました。

校則を守ることは、集団生活をする上での基本的生活習慣の確立や、社会のルールへの遵守やマナーの向上など、規範意識・倫理観・公共心の育成をねらいとしています。頭髪についても、「鳥工生としての品格を保つ」「実習など作業に支障を与えず安全性が高いこと」「清潔であること」「相手に威圧・不快感を与えない」などが主な考え方で、明確な規定を定めております（具体的な内容は生徒手帳に記載してあります）。

頭髪検査の際は、規定に則り複数の教員で確認しています。規定の範囲を超えていると判断した場合は必ず根拠を説明し、早急に直すよう指導しています。ただし、早急に直すのが困難な場合は、猶予期間を置くなど柔軟に対応しています。

改めまして、服装・頭髪規定のコンセプトを生徒に浸透させ、指導をする際は丁寧に説明したいと思っています。

7 部活動について

「今後、部活動は必ず入るなどはできませんか。消極的な性格なので少しでも上下関係を学んで欲しかったです。勝手な意見ですが。」との声をいただきました。

部活動は、異年齢との交流の中で、生徒同士や教員と生徒などの人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりと、その教育的意義は大きいと考えています。その一方、学習指導要領の総則において、部活動は、「生徒の自主的、自発的な参加により行われる」とあるように、同好の生徒の自主的・自発的な参加により行われるものとなっています。こうした学習指導要領の趣旨を踏まえ、生徒の自主性を尊重し、部活動への参加を強いることがないよう留意しながら、部活動の意義について説いていきたいと思っています。

8 清掃・美化について

「鳥工に初めてお邪魔した時、清掃が行き届いたキレイな校内に感動しました！特に男子が多いにも関わらずトイレがキレイでびっくりしました！勉強だけに関わらず、鳥工でいろいろな事を学んで素敵な社会人になれるよう頑張りたいです。」との声をいただきました。

本校は、日ごろより「5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）」「あさひ（挨拶、作法、人の話を聴く）」の徹底をはかり、基本的生活習慣の確立、協調性、責任感および他者の話を聴く適切な態度を育成しようとして取り組んでいます。

また、「きれいな状態で一日の学習を始めよう」という主旨で、掃除時間を朝に設定しています。トイレについても、みんなが気持ちよく使えるように毎日丁寧に清掃しており、そして、ひとりひとり大

切にきれいに使っています。

きれいな学校は、そこで行われる教育活動の質そのものを高めます。また、清掃活動は、そこで学ぶ生徒たちの心や、その学校の目に見えない中身を映し出す「鏡」そのものでもあると考えていますので、大切に組み込んで参ります。

9 進路指導について

「希望先に就職が決まらず見ていられないほどでしたが、進路の先生、担任の先生に親身にして頂き就職が決まりました。先生方は何年も経験されている事ですが私達は初めての事でしたので色々ご指導して頂き感謝しています。卒業まで楽しい学校生活を送って欲しいと思っております。」「子供達の就職・進学に向けて大変御尽力頂き心より感謝しております。残念ながら、その御尽力に対し子供達が当たり前の様に捉え、感謝の気持ちに気づいていない事がとても残念に感じています。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。」「進路について子ども達にもう少し多く情報を与えてほしい。インターンシップが中止になったのが非常に残念で延期にしてほしかったです。」との声をいただきました。

進路情報の提供については、各事業所の人事担当、上級学校の入試担当から直接話を聞く、企業・学校説明会や1・2年生を対象とした分野別進路ガイダンスなどを例年実施しております。また、校外の学校説明会、オープンキャンパス、一日体験事業の案内など、「将来の自分」を考えられるよう情報を提供しています。特にインターンシップや企業見学は、体験的な学びの中から自身の進路実現、キャリア形成を考える場としております。コロナ禍であってもできる形で進路に関する各行事を実施するとともに、ご家庭におかれましてもお子様と一緒に「進路の会話」ができるよう、情報発信に努めていきます。

10 資格・検定試験について

「技能検定や資格を取得する際のサポートを充実していただきたいです。補習日に担当の先生が来ない等で、試験を不安に思っているようです。」「資格試験前の補習時間を拡充してほしい。」との声をいただきました。

本校では、資格取得を奨励しているところです。各科、各担当も取得に対してできる限りサポートしていますが、諸般の事情により十分に時間がとれない場合もあります。また、部活動との兼ね合いや下校時間の関係もあります。資格は、補習だけでなく家庭での勉強など、本人の「やる気」によって取得の可能性が上がりますので、引き続き指導していきたいと思っております。

11 相談体制について

「高校では先生方にあまり関わる事が少ないのですが、息子が体調管理がうまく出来ず、よく早退したり休んだりしていた時、まだ入学したばかりなのに、こんなことで大丈夫なのかと心配で、担任の先生や保健室の先生に相談した際、親身になって頂いて息子にも優しく対応して頂き、心が救われました。息子からも先生が体調の事を理解してくれていると聞いて安心しています。」「いつも子供に寄り添っていただき感謝しております。ありがとうございます。」との声をいただきました。

クラス担任、科の職員や部活動担当者など、それぞれの生徒が「この先生になら話せる！」と感じてもらえるよう教職員間で体制を整えております。また、教育相談係も待機し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーやその他専門機関とも連携を取り、専門的な対応も心掛けております。十分な対応ができない時もあるかと思いますが、少しでも相談されたいことがありましたら、生徒本人だけでなく保護者の皆様もご連絡ください。

思春期は何かと不安定な時期でもあります。今後もチーム鳥工として生徒一人一人が安心して学校生活を送れるよう心掛けていきます。